

だい ぶんかかい にしかん ほー ー かい
第1分科会 (西館ホール:1階)

がくしゅうしゃ おも しゅっぱつてん
学習者の思いを出発点に

しきじ にほんごがくしゅう やかんちゅうがく がくしゅうしゃ
識字・日本語学習や夜間中学で、学習者は
 どのようなおも ころなか こ
どのような思いでコロナ禍を超え、どのような
 おも まな こくりゅう
思いで学びつづけているのかを交流します。
 また、よみかきことばの がくしゅう かた
学習のあり方、さらに
 がくしゅうしゃちゅうしん きょうしつ がっこう
学習者中心の教室や学校をめざして、
 がくしゅうしゃ きょうしつ がっこう
学習者が教室づくりや学校づくりにどのように
 かんが
かかわることがいいのかを考えていきます。

だい ぶんかかい にしかんこうぎしつていー かい
第2分科会 (西館講義室 D:2階)

てんのうじ
しきじ・にほんご天王寺のこれまでとこれから

おおさききょういくだいがく てんのうじ
大阪教育大学に「しきじ・にほんご天王寺」が
 たんじょう ねん かん たいせつ
誕生して10年。この間、どのようなことを大切に
 きょうしつ いどな
教室を営んできたのか。これまでかかわってきた
 ぼらんていあ がくしゅうしゃ がくしゅうばめん
ボランティア・学習者による学習場面を
 さいげん あ かくにん
再現し、つみ上げてきたことを確認します。
 さらに、これからどのような学びが 必要な ひつよう
なのか、参加者とともに考えます。

● ○ ● ○ 4つの分科会で話し合います ○ ● ○ ●

だい ぶんかかい にしかんこうぎしつていー かい
第3分科会 (西館講義室 E:2階)

しきじ にほんごきょうしつ じんけんがくしゅう
識字・日本語教室における人権学習

ぶんかかい かくち きょうしつ じんけん
この分科会では、各地の教室における人権
 もんだいがくしゅう じっせんほうこく おおさかし
問題学習を実践報告してもらい、大阪市や
 しきじ にほんごせんたー ちょうさ けんきゅう
識字・日本語センターなどによる調査・研究
 しきじ にほんごがくしゅう げんば
もふまえつつ、識字・日本語学習の現場での
 じんけんもんだいがくしゅう はな
人権問題学習のありかたなどを話しあい、
 がくしゅう すじみち あき
学習の筋道を明らかにします。

だい ぶんかかい にしかんこうぎしつていふ かい
第4分科会 (西館講義室 F:2階)

しきじ にほんごせんたー ていげん かつよう お
識字・日本語センターの提言の活用に向けて

しきじ にほんごせんたー ねんどじっし
識字・日本語センターは、2021年度実施の
 しきじ にほんごきょうしつぼらんていあ ちゅうがっこう
識字・日本語教室ボランティア調査と中学校
 やかんがくしゅうきょうしつしゅういんちゅうさけつ か ぶんせき けんとう かせ
夜間学級教職員調査結果の分析・検討を重ね、
 ねん がつ じんけん ね がくしゅう すず
2023年5月に人権に根ざした学習を進めるた
 ていげん しきじ にほんごきょうしつ
めの提言を行いました。識字・日本語教室や
 やかんちゅうがっこう かだい なに かいけつ
夜間中学校の課題は何か、それらを解決する
 ていげん かつよう
ために提言をどのように活用するかについて、
 いけん こうかん おこな あいであ だ あ
意見の交換を行い、アイデアを出し合います。

かいじょうあんない
会場案内

じえいあーる ちかてつてんのうじえき きんてつおおさかあべのばしえき めーとる
J R・地下鉄天王寺駅、近鉄大阪阿部野橋駅から700 m

じえいあーるてらだちょうえき めーとる
J R 寺田町駅から300 m

かいじょうしゅうへん こうじ おこな
会場周辺では工事を行っておりますので、
 つうこう したす かくにん
通行には下の図をご確認ください

